



6/25 「聞かせ屋。けいたろう」がやってくる 大人も楽しめる絵本の世界

雄武町図書館で、日本全国で読み聞かせや講座など絵本と触れ合う機会を提供し活躍する「聞かせ屋。けいたろう」さんを招いた絵本の読み聞かせが行われました。前半は、主に大人向けの内容として保育士経験のあるけいたろうさんから、子どもの成長に合わせた絵本の選び方や自身が執筆した絵本の制作裏話などについて話しました。後半は、大きい絵本や仕掛け絵本などの読み聞かせライブが行われ、参加した子どもたちは、初めて見る絵本や仕掛け絵本に興味津々で目を輝かせていました。



↑読み聞かせをする「聞かせ屋。けいたろう」さん(右)

↓石井町長(左)と感謝状を手にする久保社長(右)



6/27 町道固定式視線誘導柱を無償点検 自社開発の装置で地域貢献

この日、役場会議室で日東建設株式会社久保毅副代表取締役社長に対し、感謝状の贈呈が行われました。この表彰は、日東建設株式会社が自社で開発した検査装置を使用して、町道の固定式視線誘導柱15基を無償で点検を行っていただいたことによるものです。町では、提出された調査報告書を今後の道路の維持管理に活用させていただく予定となっています。あたたかいご奉仕をありがとうございます。

↓キッチンカーフェスティバルの様子



7/10 キッチンカーフェスティバル 各地の名物集まり大盛況

道の駅おうむ前のサンパロット広場にて、商工会青年部主催のキッチンカーフェスティバルが新型コロナウイルス感染症対策を実施のうえ開催されました。商工会青年部による「町子どもたちが楽しめるイベントをしたい」という熱い思いが形となり、全道各地から7台のキッチンカーが参加し、イベント開始から各キッチンカーには多くの人で行列ができていました。会場に設置されたステージでは、小中学生などで構成された一輪車ユニット「ユニサイクルおうむ」がオープニングを飾り、続くYOSAKOIでは「舞灯雄武」と北海道大学「縁」が力強い踊りで会場を盛り上げ、民謡北誠会による民謡の披露に会場は拍手喝采、その後もモルック*1大会や抽選会などが行われ、多くの町民がイベントを楽しみました。



↑民謡の披露



↑YOSAKOIを一緒に踊る子どもたち

*1モルック:モルック(木の棒)をスキトル(木製のピン)に投げて、点数を競うアウトドアスポーツ

7/3 第9回雄武町防犯協会パークゴルフ大会 交流の輪で犯罪防止

宮の森公園パークゴルフ場にて、雄武町防犯協会パークゴルフ大会が開催され、町民37人の参加がありました。防犯協会会長今哲氏は「新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの開催となりましたが、このように人々が集まり、交流をすることによって犯罪の予防につながる効果を期待しています」と挨拶をしていました。参加者は、それぞれがベストスコアを目指して競い合い、各所で好プレーも繰り広げられたりと交流を深めていました。



↑パークゴルフを楽しむ参加者たち

↓「家族とずっと一緒にいられますように」と書かれた短冊を持つ児童



7/7 七夕・夕涼み会(風の子児童センター) 短冊に願いを込めて

風の子児童センターで、七夕・夕涼み会が開催され、たくさんの児童が参加しました。会のはじめには、センター職員による七夕の成り立ちを物語にした寸劇、児童による「たなばたさま」の演奏と合唱が行われました。その後、児童は星型の短冊にそれぞれの願い事を込め、児童センターの外壁に飾りつけをしました。飾られた短冊には「一輪車がうまく乗れますように」や「コロナが早く収束しますように」など、さまざまな願いが書かれていました。

7/11 町内小中学校への給食食材無償提供 地元の味を給食に

この日は、北オホーツク農業協同組合から牛肉の無償提供があり、各小中学校の給食に牛丼として登場しました。雄武小学校では「とてもおいしかった」「また食べたい」など児童たちは嬉しそうにおかわりをしていました。また、同組合からはおこっぺアイスの無償提供もされました。別日には、雄武漁業協同組合からもホタテの無償提供があり、こちらはホタテご飯とホタテフライに調理されて振舞われました。さらに、同組合からは今後、サケやマスが無償提供される予定となっています。



↑牛丼を食べる児童

↓吹奏楽フェスティバルの様子



7/18 雄武町吹奏楽フェスティバル サマーコンサート 夏を音色に乗せて

この日、町民センターで雄武中学校と雄武高校の吹奏楽部、大人吹奏楽バンドの3団体合同による雄武町吹奏楽フェスティバルが開催されました。この合同演奏会は、中高生らに演奏を披露する場を提供するとともに、吹奏楽部の部員が少数であることから、大人数での演奏を経験してもらうことを目的で開催されました。各団体がYOASOBIの「怪物」や松平健さんの「マツケンサンバ2」などの楽曲を2曲ずつ披露。最後は団体総勢37名で夏歌メドレーなどを奏で、来場した約150人を魅了し、会場は拍手の渦に包まれました。